

建設 防災 ボランティアニュース 第 28 号

建設防災ボランティア協会総会

平成 20 年度の総会が、去る 6 月 11 日(水)15 時から東京都道路整備保全公社大会議室で、協会員 92 名(登録 134 名)の参加を得て開催されました。沼尻会長の挨拶に続き、来賓の建設局の安藤参事、道路整備保全公社の成田常務理事、公園協会の大磯常務理事から挨拶を頂きました。(公社からは渡辺公益事業課長も出席されました)



沼尻会長



安藤参事



成田常務理事



磯辺常務理事

その後、柳川修会員を議長に選任して議事を進行、始めに平成 19 年度事業実施報告(本間理事)・決算報告(二宮理事)・会計監査報告(興水監事)を行い、承認を受けました。



引き続き平成 20 年度事業計画(案)(小山理事)・予算(案)(二宮理事)を説明し承認を受けました。会長から本年は役員の方の改選年であること、公園協会の新書記「青戸好久さん」を紹介し議事を終了しました。

続いて、会長から各事務所の 20 年度リーダーへ委嘱状の手渡し、19 年度協会活動功労者・リーダーを交代した会員への感謝状と記念品の贈呈、ならびに永年会員への感謝状と記念品の贈呈を行いました。最後に司会から昨年の総会以後に入会した会員を紹介して定期総会を終了しました

総会終了後第二庁舎 4 階食堂で、沼尻会長以下 55 名の会員、安藤参事、成田常務理事・渡辺課長にも参加いただき懇親会を行い、和やかな一時を過ごし懇親を深めました。(広報担当)

建設防災ボランティアリーダー会議

平成 20 年度リーダー会議を、総会後の 6 月 17 日(火)14 時から東京都道路整備保全公社大会議室で、各事務所リーダー 26 名(欠席 1 名)役員 12 名が参加して開催しました。



会長の開会挨拶

会は会長の挨拶に始まり、本部側から平成 20 年度の事業予定の説明、東京都総合防災訓練、河川愛護月間への協力要請、各担当事務所に対する本

年度の事業計画の説明依頼等がありました。さらに、各活動の速やかな報告が求められた後、若干の質疑がありました。副会長 吉田 正一



会議風景

河川愛護月間行事

1. 出発式

河川愛護月間出発式が、平成 20 年 6 月 24 日(火)16 時 30 分から第一庁舎 42 階 A 会議室で、本庁からは、道家局長、島次長、影山総務部長、高橋河川部長、河川部管理職 8 名及び関係職員 13 名。



道家局長の挨拶



参加所長、関係管理職

一建から北北建までの 11 建設事務所、江東治水事務所、土木技術センターの所長、関係管理職及び職員 35 名、公園協会水辺事業課長他 2 名、建設防災ボランティア協会からは小山副会長他 7 名が参加して開催されました。

野村担当課長の司会で、道家局長の挨拶に続き、公園協会東山水辺事業課長、ボランティア協会の小山副会長挨拶後、各事務所から本年度の所管行事が紹介されました、河川部からは環七地下トンネル 2 期工事が全建賞受賞をした旨の報告がありました。高橋河川部長の閉会挨拶で終わりました。

出発式終了後第二庁舎 4 階食堂で予定行事の安全と成功を目指し、懇親会を行い大いに盛り上がりました。(広報担当)

2. 川を歩こう(コース、実施日、事務所、参加会員)

- ①旧中川コース(7 月 5 日・江東治水)
伊藤(政)、熊谷、小林(健)、後藤
- ②石神井川コース(7 月 5 日・四建、六建)
吉田(征)、黒淵、増沢、荒川
- ③南浅川(7 月/5 日・南西建)中込、堀内
- ④隅田川コース(7 月 8 日・一建、五建、江東治水)
中嶋、綿貫、伊藤(政)、阿久津
- ⑤多摩川コース(7 月 12 日・西建)
伊藤(浩)、岸、谷貝
- ⑥黒目川・落合川わくわく川清掃&川遊び
(7 月/20 日・北北建)
天野、岩田、小川(祐)、佐藤(清)、松倉、中山
- ⑦平井川クリーンアップ作戦(7 月 2 日 5・西建)
池野、小山(弘)、松本
- ⑧環七地下の巨大トンネルを体験(7 月 23 日三建)
井出、小川(恭)、加藤、高本、滝沢、中田(勝)
(以上敬称略)

(1) 旧中川を歩いて

平成 20 年度「河川愛護月間」の 7 月が、あっという間に来た感じがする、一年は早い。昨年と比べて旧中川は、どこか姿を変えているところがあるのだろうか？ 昨年は河川愛護月間の中でも七夕で、川の日という、西暦的には 2007 年 7 月 7 日とスーパーラッキーセブン、ある見方では千年に一度という特異日に実施された。

今年は 2008 年 7 月 5 日と数字的には一般的な日に実施された。当日は、協会から熊谷武志・後藤旭・伊藤正行(敬称略)と私小林健三郎が参加した。梅雨の真只中、都営新宿線大島駅から旧中川を歩こうがスタートした。



参加者と協会員

参加者は一般応募が34名、江戸川・江東・墨田3区の職員5名、都職員15名と我々4名の総勢58名が、三班に分かれて約5kmコースを江東新橋に向かって歩き始めた。

旧中川の左岸側をパネルによる整備状況や今昔の様子の説明を受け、ふれあいボート教室、散歩、サイクリングなどを楽しんでいる中を進んでいった。

それにしても、ふれあいボート教室は、すっかり旧中川に溶け込んだ感があり、皆が生き生きとしている姿がそこにあった。さらに、8月の灯籠流しや河川敷への桜の植樹などを話題にしなが、江東新橋まで和やかな雰囲気歩き、右岸に移動した。



参加者と協会員

右岸側では、北十間川との合流部で旧中川の整備の前後の姿が比較でき、自然を残しながらの整備などに見入っていた。

亀戸中央公園で、河川と公園の一体感を感じながら休憩を取った。休憩後は、ふれあい橋、亀大小の再開発、都営新宿線、そして船番所などを話題にしなが、最後の説明箇所の風の広場に向った。この広場では、旧小松川閘門、江戸時代の塩の道、小松川ポンプ所、荒川ロックゲートなどの説明があった。歩いている行程の中では、旧中川の整備以外

にも魚、花、鳥などに興味を示す参加者もいた。アンケートの提出の後三宅島の木炭粉を手にして解散となった。

六建班 小林健三郎

(2) 南浅川夏のリバーウォッチング

平成20年度「河川愛護月間 川を歩こう南浅川」が、7月5日(土)午後1時から開催される。集合場所は関東山地の東縁に位置し、明治の森高尾山国定公園内の、ミシュランガイドで“三つ星”に選ばれた高尾山です。受付をすました参加者は、写真家の大作氏のご好意により、カワセミの写真などをいただく。

当日は梅雨時にもかかわらず、晴天に恵まれた暑い一日でした。都内では寒暖計の目盛りが31度を超える中で、28名の一般参加者がありました。加えて説明や案内のスタッフは、南西建から平野所長、井上課長をはじめ10名、河川部5名、コンサルタント4名、ボランティア協会(堀内、中込)2名、それに浅川流域市民フォーラムのメンバー7名、ガイド1名。総勢57名が、緑深い標高480mの高尾山駅から、約4kmのコースを歩き始める。



参加者と協会員

ガイドさんの説明を聞きなが、鳥のさえずりに耳を傾け、草花に話はずませ、修験者が水にうたれる蛇滝を眺め、蛇滝橋まで森林浴を楽しんだ。それから一行は、カシ、ナラ、モミなど植生が豊かで、自然の森が守られた南浅川の源流域から清流にそって、遊歩道を和やかな雰囲気歩きました。

参加者の足並みが揃ったので、予定より早く駒木野公園に到着し、小仏の関所跡も見学できました。案内川との合流部でカワセミの撮影用の流木を見なが、両界橋を経て敷島橋まで行くと、解散場所のJR高尾駅はすぐそこです。アンケートに記入後、参加者の皆さまに、お土産として三宅島の木炭粉を持

ち帰っていただき解散する。スタッフの方々、ご苦労さまでした。

南西建班 中込 孝仁

(3) 川のパネル展

7月7～10日(二庁一階)、7月22～25日(新宿西口広場)、7月28～31日(都政ギャラリー)で延べ12日間開催されました。

協会からは、荒木、松倉、滝沢、高本、小山(幸)、戸張、岩田、笹村、倉嶋、野村(孝)、佐藤(清)、黒淵、伊藤(政)、来原、吉田(征)、岸、小林(健)、高橋(好)、加藤、田中(敏)、阿部、小林(寛)、伊藤(浩)、飯山、柳川、二宮、阿久津、三沢、新井(敏)、中田(勝)、丸岡、本間、森田(幹)(以上敬称略)の計33名の会員が参加しました。



新宿西口広場会場の風景

(広報担当)

(4) 東京の川を考えるシンポジウム

7月29日13時30分から都庁都民ホール開催されました。道家建設局長挨拶の後、東京都河川ボランティアの表彰が行われ、「さつき会」、「程久保川を考える会」、「調布の自然学習ボランティアグループ」、「白子川源流・水辺の会」、「特定非営利活動法人空堀川に清流を取り戻す会」の5団体に局長から感謝状と記念品が贈呈されました。

続いて、竹内 誠江戸東京博物館館長による「水の都・江戸の魅力」をテーマに基調講演、とボランティア団体の事例紹介が行われました。

協会からは、新井(敏)、小山(幸)、二宮、堀中、加藤、佐藤(清)、阿久津、岩田、中田(勝)(以上敬称略)の計10名の会員が参加しました。(広報担当)

道路施設点検(事務所、実施日、参加会員)

① 一建、7月8日、堀中、平田

- ② 二建、7月1日、野村(孝)、小林(寛)、田中(稔)、柳川、本郷、倭文、渡辺
- ③ 三建、6月25・26日、井出、小川(恭)、高本、滝沢、中田(勝)
- ④ 三建、7月2日(バリアフリー点検)井出、雑賀小川(恭)、高本、滝沢、中田(勝)
- ⑤ 四建、6月30日～延3日、久保田、丸山、宮崎
- ⑥ 五建、7月11・16日、佐藤(恭)、関谷、森田(幹)早川
- ⑦ 六建、7月3日、海藤、小柴、平峰
- ⑧ 西建、7月7～11日、池野、小山(幸)、松本、谷貝
- ⑨ 西建、7月10日(バリアフリー点検)、伊藤(浩)
- ⑩ 南東建、7月2日、原田、武内、矢内、内川、田沢、平瀬、本間、佐藤(俊)、丸岡、杉本
- ⑪ 北南建、7月27・28日、新川、新井(國)
- ⑫ 北北建、6月27日、天野、岩田、小川(祐)、佐藤(清)、松倉、名和(以上敬称略)

協会からのお知らせ

1. 新規入会々員

藤田 進 (六 建・平成20年8月)
藤井 賢介 (北々建・平成20年8月)
林 健一郎 (南西建・平成20年8月)
鈴木 茂 (五 建・平成20年8月)
宮崎 壽一 (五 建・平成20年8月)
(以上敬称略 参集事務所・入会月)

2. 防災被服の購入助成

防災被服の買い替え・新規購入の助成を行っております。冬用・夏用 ブルゾン、スラックス共個人負担は各¥1,000円です。協会オリジナルの帽子は、¥500円、宅配料金¥500円の負担を願います。

担当理事 新井敏男 080-1114-0742

3. 平成20年度の東京都総合防災訓練は、晴海会場(一建・中央区)、木場公園(五建・東部公園・江東区)の2会場で8月31日(日)に開催されます。

発行人: 沼尻 執

発行: 東京都建設防災ボランティア協会

所在地: 東京都新宿区西新宿2-3-1

財団法人 東京都道路整備保全公社内

編集: 加藤 基雄、中田 勝司、丸岡 敏夫